

記事等に関する問合せ先：野木町館報編集委員会事務局 ☎（57）4188

友沼学区



令和3年度 七歳合同祝

11月15日（月）、町内各小学校を会場に町と各学区分館の共催で七歳合同祝が行われました。

子ども達は町の宝。元気にのびのびと育ててくれることを願っています。

南赤塚学区



佐川野学区



野木学区



新橋学区



分館

「晩秋の日光」佐川野分館地域学習会

佐川野学区分館

コロナウイルス蔓延による緊急事態宣言が解除された11月17日、地域学習会が行われました。

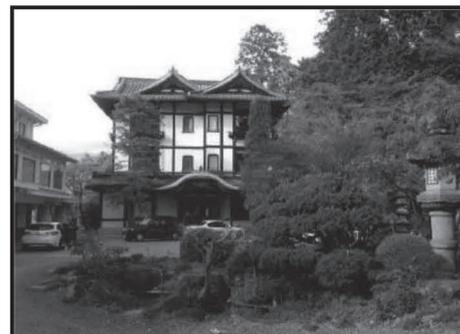
今回は、平成・令和の大修復が施された東照宮観覧を主に参加者を募集したところ、外出自粛の反動か総勢66名の参加者となり、役員一同嬉しい悲鳴となりました。

午前中は、「おかき工房」を見学、帰り際には出来たての煎餅とおかきをお土産にバスに乗り込みました。昼食は、金谷ホテルのランチに満面の笑みとなりました。

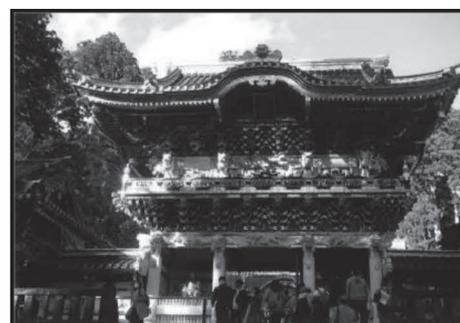
午後は、日光二社一寺の観覧、杉木立ちに囲まれた参道は冷気に包まれ、冬近しを感じました。東照宮観覧では、平日にも関わらず多くの一般観光客や修学旅行生の見学で写真撮影もままならない状況でした。

帰路のバスの中、学習会について意見等の聞き取りを行い、次回も楽しい学習会を計画して欲しいとの要望でした。

今回もマスク着用、アルコール消毒、検温、2人掛け座席1人使用と、コロナ対策を行いました。早く通常の生活に戻って欲しいと願うばかりです。



《金谷ホテル》



《仁王門》

シニアスポーツ大会

友沼学区分館

10月10日(日)、友沼小学校グラウンドでシニアスポーツ大会が開催されました。グラウンドゴルフ、ペタンク、輪投げの3種目に48名が参加しました。各地区の老人会の対抗戦で日頃の練習の成果を発揮し元気に楽しく熱戦を繰り広げました。当日はマスク着用、健康チェックシートの提出など感染症対策を徹底した上で実施されました。

今回2種目で優勝した下中寿会の山中^{やまなか} 詔^{しょうはち} 八会長は、「大会があると外に出て体を動かすきっかけとなり、人とのコミュニケーションも図れる。農家の方はまだまだ現役で、公民館講座等でスポーツをやっている方もおり、今回の成績につながったのでは。会の平均年齢は83.6歳、最高年齢は91歳。」と笑顔で話してくれました。いきいきと笑顔あふれる大会となりました。

【グラウンドゴルフ】

団体優勝 潤島福寿会B

個人優勝 男性 ^{しんどうかずよし} 新藤和義
女性 ^{よもぎだひさこ} 蓬田久子

【ペタンク】

優勝 下中寿会

【輪投げ】

優勝 下中寿会



グラウンドゴルフ



輪投げ

健康ウォーキング PART2

友沼学区分館

10月24日、のぎスポレクフェスタ2021参加種目、「友沼分館健康ウォーキングPART2」が、^{そうしゅう}爽秋の空の下開催されました。緊急事態宣言が解けての開催ではありますが、午前9時からの受付時に体温測定、健康チェックシートの提出をしてもらい、原則マスク着用での参加をお願い致しました。

今年は、町内から3名の参加があり、分館と合せて60名の参加となりましたが、みなさんの協力によりスムーズに開会式へと繋がり、分館長挨拶、コース説明、ラジオ体操後、笑顔を見せながら友沼小学校を元気に出発致しました。パトロール隊が交差点ごとに立ち、安全を確認し参加者の誘導を行いながら、約6.5kmのウォーキングを楽しみました。

友小到着後、お弁当を貰って解散でしたが、待ちきれず食べ始める人も出て、ピクニック気分も味わう事も出来て良い一日になりました。

[ウォーキングコース]

友沼小学校 → 潤島星宮神社 → セルブ花（休憩） → 林道 → 若林龍神社 → 若の原農村公園（記念撮影） → 友沼小学校



出発



龍神社



全員集合

佐川野学区紹介「法得寺」

佐川野学区分館

野木町佐川野に位置する法得寺は浄土真宗本願寺派（お西）の寺院です。この寺は今から800年前に遡ると天台宗の寺院でありました。つまり、^{でんぎようだいしさいちよう}伝教大師最澄の開かれた天台宗から^{しんらんしょうにん}親鸞聖人を開山とする浄土真宗に転派したのです。その経緯について簡単に説明致します。天台宗の頃は薬師如来をご本尊とする薬王山医王寺という寺院でした。この寺の縁起由来は現在の坂東市にある下総弓田城主の松崎筑前守の父母菩提のために建てられた七堂伽藍を有するお寺で、松崎家の



飛び地領地に建てられたというのです。^{しんらんしょうにん}親鸞聖人が1212年（建保2）に越後（新潟県）流罪赦免後、常陸（茨城）に行く途中当時の^{いおうじ}医王寺に^{れいじょうじゅんばい}霊場巡拝の思いで立ち寄られ、住持をしていた^{たんくう}潭空と対面しました。^{しんらんしょうにん}親鸞聖人は同行した弟子^{しょうしんぼう}性信房とともに、その^{たんくう}潭空の人間苦悩の解決が自力^{じりきしょうどうもん}聖道門では難しいという話を聞き、自分の領解している他力^{たりきしょうどうもん}浄土門の素晴らしさを語った。滞在は約1か月におよび、^{たんくう}潭空の他力念仏の教えの疑いも晴れました。それから潭空はしばしば聖人お住まいの稲田の草庵で教え聞きました。それから30年後、1242年（仁治3）天台宗から浄土真宗に改宗し、法得寺と改め、^{しょだいかいき}初代開基を^{しょうしんぼう}性信房に住持を3年3か月お願いし、2代目を潭空が引き継ぎます。爾来、現住職で28代となり、^{ほうとう}法灯を^{ほんぞう}連綿継承し現在に至っています。

公園紹介 新橋学区「丸林中央公園」

新橋学区内には「富士見公園」、「丸林中央公園」、「馬場公園」、「ばら公園」、「あじさい公園」、「みずき公園」、「新橋西公園」、「ブルーミング中央公園」の8公園があります。今回は、町の代表的な公園「丸林中央公園」を紹介します。

丸林中央公園は多くの樹木があり、多種の遊具が設置されている広場の他、時計台や東屋^{あずまや}の休憩所があるので、公園内のウォーキングなども楽しめます。さらに、グラウンドも併設されており、野球やグラウンドゴルフなどよく利用しているようです。

また、公園は宇都宮線の西側に面しているため、電車の走行を眺

められるステージで子供が喜んで手を振っている姿も見られました。

なお、5月頃には、つつじの花が咲きそろうとのことです。駐車場も完備されていますので、一度足を運んでみてください。



記事募集のお知らせ

「特集きずな」
あなたにとっての人とのきずなを掲載します。家族や友人など身近にいる方とのきずなをご紹介してみませんか？

「読者の声」
自分はこんなことをしている、考えているという個人を対象に、みなさんの声を募集します。

「サークル紹介」
町公民館・町体育センターなど町施設で活躍している団体を対象にサークル紹介を募集します。

記事掲載のご希望がございましたら、館報編集委員会事務局までご連絡ください。記事掲載の可否、時期については、編集委員会で決定させていただきます。

問合せ先 野木町館報編集委員会事務局 TEL0280-57-4188